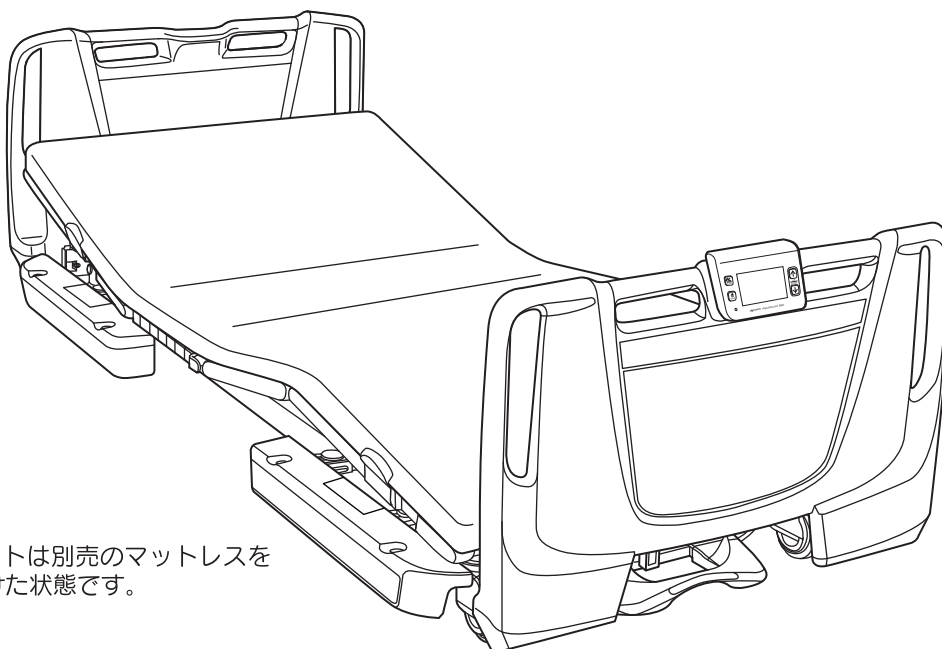


取扱説明書

エスパシアシリーズベッド KA-N1000シリーズベッド

保証書付

7F11008500A2



※イラストは別売のマットレスを取付けた状態です。

まえがき

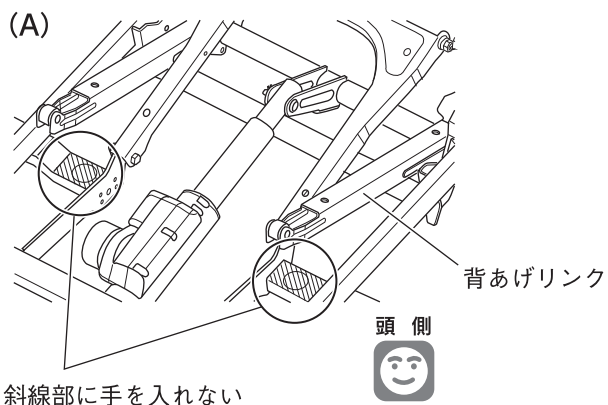
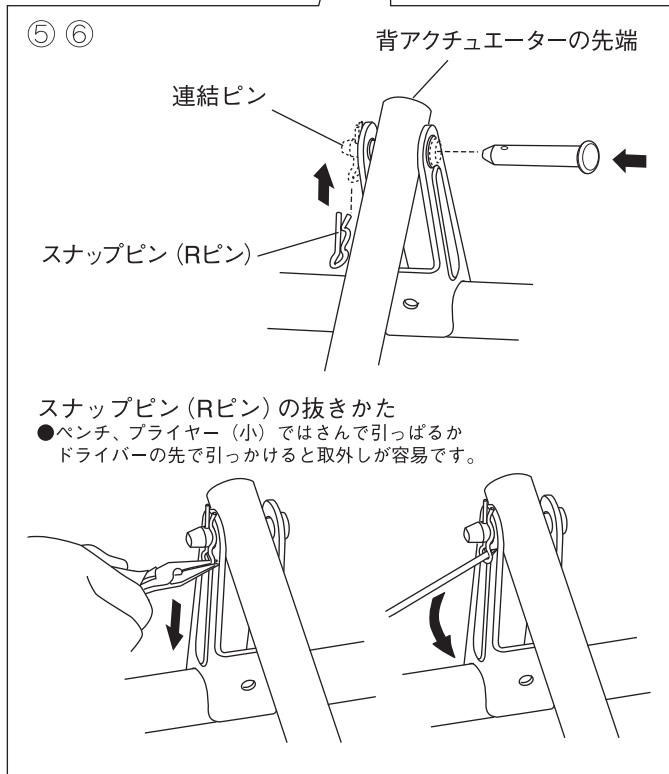
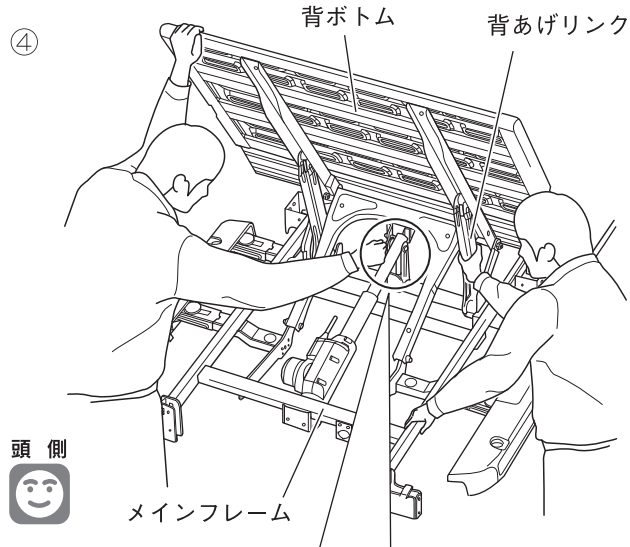
このたびは、エスパシアシリーズベッド（以下、ベッド）をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

この「取扱説明書」には、ベッドを安全にお使いいただくための注意事項と使用方法などを記載しています。

- ベッドをお使いになる前に、必ずこの「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しく安全な取扱方法を理解してください。
- ベッドを使用して療養する方ばかりでなく、付き添いの方にも正しく安全な取扱方法を説明してください。
- この「取扱説明書」はお読みになった後も、いつでも見られる場所に保管してください。
- お買い上げの製品は、改良などにより、この「取扱説明書」の内容と一部異なる場合があります。
- 動作範囲・寸法・角度・質量などの数値の記載がある場合、その数値には多少の誤差が含まれます。特別なものを除きこの「取扱説明書」では、表示を見やすくするため、約・およそといった言葉を省略しております。
- ご不明な点がございましたら、お買い上げの販売店または直接弊社までお問い合わせください。
- このベッドは日本国内専用です。海外では電源電圧が異なるため使用できません。

14 手動による背さげ操作 (停電・故障時などの対応)

1. 背さげのしかた



■停電時やベッドの故障により、背ボトムがさげられなくなった場合、手動で背ボトムをさげることができます。背さげ操作は、以下の手順で行ってください。停電時以外の理由で背ボトムがさげられなくなった場合、73～77ページの「16. 故障かな?と思ったら」に従ってチェックを行い、ベッドが故障している場合には、販売店もしくはパラテクノコールセンター(90ページ参照)までご連絡ください。

	<p>●作業は2人以上で行ってください。手や腕などはさまれて、けがをするおそれがあります。</p> <p>●左下図 (A) の斜線部に手を入れないでください。はさまれてけがをするおそれがあります。</p>
--	--

使用する工具	ペンチ・プライヤー (小) ・ドライバー
--------	----------------------

- ①ベッドの電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ②ベッドをご使用の方にベッドから降りていただき、寝具・マットレスなどをベッドから降ろしてください。
- ③ヘッドボードを取外してください。(21ページ参照)
- ④背ボトムと背あげリンクを支えてください。

	<p>●カインドPLUSタイプの場合は、メインフレームを持ち上げて背あげリンクをしっかりと支えてください。背あげリンクやベッド本体がさがり、けがをするおそれがあります。</p>
--	--

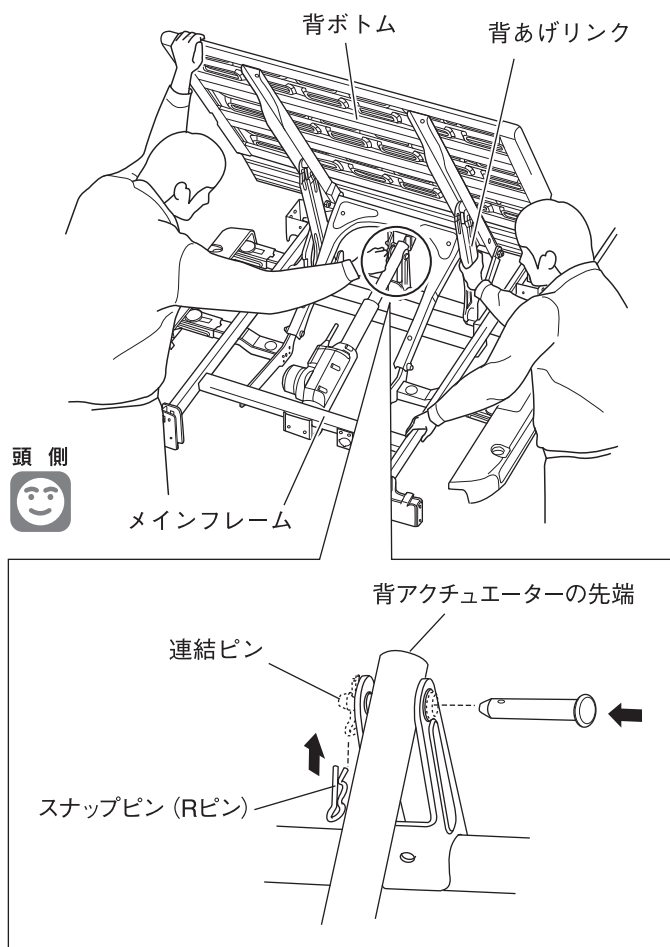
- ⑤背アクチュエーターの先端の連結ピンについているスナップピンを取外してください。
- ⑥背アクチュエーターを支えながら連結ピンを取外してください。連結ピンを取外すと背あげリンクが自由に動くようになります。

	<p>●取外した連結ピンおよびスナップピンは復帰の際に使用します。紛失しないよう、保管してください。</p>
--	--

- ⑦背あげリンクを降ろしてから背ボトムをゆっくり降ろしてください。
- ⑧ヘッドボードを取付けてください。(21ページ参照)

	<p>●この作業を行ったときは、復帰作業を行って元の状態に戻すまで電源プラグはコンセントから、抜いたままにしてください。また、ベッドは移動しないでください。</p>
--	--

2.戻しかた



■停電の時には、電源が回復した後に、以下の手順でベッドを元の状態に戻し、71・72ページの「15. 定期点検と日常のお手入れ」を参照して、点検を行ってください。



●作業は2人以上で行ってください。手や腕などをはさまれて、けがをするおそれがあります。

使用する部品

取外した連結ピン、スナップピン各1本

- ①ベッドをご使用の方にベッドから降りていただき、寝具・マットレスなどをベッドから降ろしてください。
- ②ヘッドボードを取外してください。(21ページ参照)
- ③背ボトムと背あげリンクを持ちあげ、支えてください。



●カインドPLUSタイプの場合は、メインフレームを持ちあげてください。ベッド本体がさがり、けがをするおそれがあります。



●2モーターシリーズをご使用の場合、背膝連動を解除（「背あげ」に切換え）した方が作業しやすくなります。(53・54ページ参照)

- ④背アクチュエーター先端の穴と背あげリンクの穴の位置をあわせ、取外してあった連結ピンを差込んでください。
- ⑤連結ピンが抜けないようにスナップピンを差込んでください。
- ⑥ベッドの電源プラグをコンセントに差込んでください。
- ⑦手元スイッチまたはベッドナビを操作して背ボトムを一番下までさげてください。
- ⑧ヘッドボードを取付けてください。(21ページ参照)